

宅老所よりあい・村瀬 孝生 氏

講演会

7月に行いました「宅老所よりあい」の施設見学がとても好評だったことをふまえて、今回は、「第2宅老所よりあい」所長・村瀬 孝生 氏の講演会を企画しました。宅老所よりあいは、「通って、泊まって、いざとなったら住むことができる、お年寄りの第2の家」として、地域に密着した小規模多機能型のモデルとなった施設です。「地域に根差した暮らし」、「認知症になってもいつまでも生活できる地域」を実践している取組み等について話を聞き、その中で「私たちの役割」や「実践できること」などについて一緒に考えませんか？

日	時	2014年2月9日(日) 13:30~15:30
会	場	クローバープラザ セミナールームAB (福岡県春日市原町3丁目1-7)
定	員	120名
参	加	費 会員・学生: 1,000円、非会員・一般: 2,000円 ※当日徴収 ※申込者多数の場合は会員優先となります。



タイムスケジュール

13:00 受付
13:30 講演会
15:00 質疑応答
15:30 終了予定・名刺交換会
※講演会終了後に名刺交換会を企画しております。
同じ研修に参加した仲間を増やしてみませんか？
気軽に参加してください♪

生涯研修単位	新生涯研修制度: 2時間、旧生涯研修制度: 2単位
申込方法	所定の参加申込書を事務局宛にFAX、 もしくはHPのフォームよりお申し込み下さい
申込締切	2014年1月31日(金)



※大人数の研修になりますので、予め質問を申込時に受け付けます。
村瀬 氏に聞いてみたいことやその他感じていること等何でもかまいませんので申込書の備考欄に記載のうえ、お申込みください。また、申込後も質問は受け付けます。

☆ 宅老所とは ☆

民家などを活用し、家庭的な雰囲気のなかで、一人ひとりの生活リズムに合わせた柔軟なケアを行っている小規模な事業所を指します。

通い(デイサービス)のみを提供しているところから、泊まり(ショートステイ)や自宅への支援(ホームヘルプ)、住まい(グループホーム)、配食などの提供まで行っているところもあり、サービス形態はさまざまです。

1980年代半ばから全国各地で始まった草の根の取り組みとして、大規模施設では落ち着けない、あるいは施設では受け入れてもらえない認知症高齢者に、少しでも安心して過ごしてもらいたいと願う介護経験者や元介護職員・看護職員などによって始まりました。